

# 県立図書館だより

## 新年度にあたって

—今年度もよろしくお願ひいたします—

平成17年度がスタートしました。昨年度は当館におきましては入館者400万人達成する等たくさんの県民の方々にご利用いただきまして、誠にありがとうございました。昨年度は、ホットスポットの設置、メールマガジンの配信開始、ビジネス支援セミナーの開催、読書フェスタ開催等多くの新規事業に取り組んで参りました。今年度も県民の皆様の声を取り入れながらより利用しやすい図書館となるよう努力していきたくと考えております。特に今年度は当館のコンピュータシステム更新を10月に控えており、2週間の休館日を取るようになりますが、ご理解とご協力をお願いいたします。なお、新年度より県立図書館古文書班が公文書館に移管となりましたので、ご承知おきください。今年度も秋田県立図書館をどうぞよろしくお願ひいたします。



## 今月の主催事業のお知らせ

—今月県立図書館で開催される行事を紹介しませう—

### 第1回県立図書館おはなし会

3階多目的ホール

期日：4月23日(土) 10:30~11:30 担当：秋田市川尻小学校児童  
 申し込み・問い合わせ：子ども読書支援センター(県立図書館内)、当日参加可  
 TEL 018-866-0266 FAX 018-866-6200  
 (火・水・木・金 13:00~17:00、土 10:00~17:00)

## 高橋暁正氏寄贈資料について

—貴重な資料を寄贈していただきました—



<特別展示より>

県立図書館では、平成16年11月3日に亡くなられた薬害問題の専門家で元東大医学部講師の高橋暁正(こうせい)氏(西木村出身)より著書や雑誌論文、及び関連資料約400冊の寄贈を頂きました。先月当館閲覧室において写真やパネルも交えて寄贈資料の特別展示をし、秋田魁新報、朝日新聞にも取り上げられました。「薬を監視する国民運動の会」を立ち上げ、医療行政や学会等に立ち向かい続けた方です。高橋さんの著書を始め、「薬を監視する国民運動の会」の機関誌「薬のひろば」全100号や活動を振り返った自伝等があります。特別展示は終了しましたが、貸出、閲覧はもちろん可能ですのでどうぞご覧ください。

## 今月の県立図書館小展示の紹介

—毎月テーマを決めて本の紹介をしています—

### 平成16年度 第12回展示 **出会い ~春の息吹~**

春という新しい季節を楽しく迎えるための資料を展示・貸出します。

展示資料：健康(花粉対策、料理他)、新生活(社会人のマナー、一人暮らしの仕方、出産と育児他)、植物(山菜、花見、園芸他)、動物(バードウォッチング、ペットの飼い方他)、趣味(旅行、読書、スポーツ他)

期間：3月15日(火)~4月10日(日) 場所：2階閲覧室



### 平成17年度 第1回展示 **歩きはじめた道の先に本がある**

4月23日からの『こどもの読書週間』に関連して、児童・生徒向けの読み物や教養本等を紹介貸出します。

期間：4月12日(火)~5月15日(日) 場所：2階閲覧室

## 県立図書館司書がお勧めする一冊

— 県立図書館の司書2人が毎回お勧めの本を紹介しませう —

**書名 『ゾウの時間ネズミの時間』 本川達雄 著 (中公新書) 中央公論社 1992** [推薦者 嵯峨 進]

私が著者を初めて見たのは、偶然見かけた理科(生物)の教育番組でした。そこで著者は、若い男女数名をバックに従え、歌を歌っていました。その番組の主旨とのあまりのギャップに強烈な印象を覚えた記憶があります。彼が東京工業大学の“歌う生物学者”本川達雄氏であることを知ったのは、それからしばらく後のことでした。

さて、本書の冒頭に「時間は体重の1/4乗に比例する」とあります。これは「体重が重い生物ほど何をするのに時間が掛かる」ということであり、例えばゾウとネズミは寿命に大きな差があるが、そもそも違う単位の時間を生きているのだから「一生を生き切った感覚は、存外変わらないのではないか」と述べています。このほか「なぜ車輪動物がないのか」についての説明など、生物学を別の切り口から見せてくれる好著と思います。

尚、著者の“歌”に興味のある方は『歌う生物学 必修編』(TBSブリタニカ 2002)をご一読下さい。

**書名 『うたがきこえてくる』 五味太郎 著 青春出版社 2000** [推薦者 菊谷 千映子]

この本のページを繰ると、右側に自筆の題名とエッセイ、左側は親しみやすいイラストで構成され見開きで一話を楽しむ。エッセイでは、筆者が「うた」に特別な想いを抱いている様子が飾らない言葉で綴られ、流れるようなテンポのよさに思わず引き込まれていく。うたのもつ魅力は、一話一話に織り込まれ、昔の歌をギターで奏でる指が覚えていたことに青春を思い起こし、電話越しに伝えられた相手の想いに「うた」を感じ取っている。

ふと足を踏み入れた空地で出会った光景に動揺するというエピソードが描かれた「テーマソング」。この場面で耳にした「うた」に筆者は強い違和感を覚える。その一方で、ふさわしさとは何か?と自らに問いかけ、読み手にも余韻を残す。

これまで自分が大切にしてきたことを振り返ってみたとき、新しい感覚に触れることができるかもしれない、そんな予感を与えてくれる一冊です。

## けいじばん

### ・4月から午後8時まで開館します。

4月から平日の開館時間が午前10時～午後8時に変更になります。10月まで午後8時までの開館となります。土曜、祝日、館内整理日はこれまで同様に午前10～午後5時までです。平成17年度の当館の開館日カレンダーが出来ておりますので、当館閲覧室、エントランスホール等からご自由にお持ちください。また、当館ホームページにも掲載しておりますのでご覧ください。

### ・スロープ展示をご覧ください。

県立図書館ボランティア「アリボの会」によるスロープ展示が当館のエントランスホールから2階へのスロープで行われております。今回は秋田市の門間至知(みちとも)氏による写真展です。期間は3月13日から5月31日までとなっております。どうぞご覧ください。

## 4月の休館日のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
					△	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

■は休館日です。△は館内整理日です。(月の初日、1月4日が館内整理日です。ご利用は2階閲覧室の図書の閲覧のみとなり、貸出等はいりません)

### 開館時間

平日	午前10時～午後8時(4月～10月)
平日	午前10時～午後7時(11月～3月)
土日・祝日・館内整理日	午前10時～午後5時

休館日の図書の返却は、入口のブックポストへお願いいたします。